

平成24年 5 月 11 日

各 位

会社名 株式会社シード
 代表者 代表取締役社長 浦 壁 昌 広
 (コード番号 7743・JASDAQ)
 問い合わせ先 取締役管理本部長 鎌田 清
 TEL 03-3813-1111 (大代表)

業績予想及び配当予想の修正ならびに特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、平成23年 5 月 16 日付「平成23年 3 月期決算短信」において発表いたしました、平成24年 3 月期通期（連結・個別）の業績予想及び配当予想ならびに特別損失の発生について、下記のとおり修正をいたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成24年 3 月期通期（連結・個別）業績予想の修正

①連結通期業績予想の修正

(単位：百万円※単位未満切捨て表示)

	売上高	営業利益	経常利益	純利益	1 株当たり 純利益
前 回 予 想 (A)	12,500	260	200	140	18.18
今 回 修 正 (B)	12,666	339	296	187	24.32
増 減 額 (B - A)	166	79	96	47	—
増 減 率	1.3%	30.5%	48.4%	33.8%	—
参 考 : 前 期 実 績	11,809	218	164	114	14.93

②個別通期業績予想の修正

(単位：百万円※単位未満切捨て表示)

	売上高	営業利益	経常利益	純利益	1 株当たり 純利益
前 回 予 想 (A)	10,500	250	200	140	18.18
今 回 修 正 (B)	10,616	348	318	114	14.92
増 減 額 (B - A)	116	98	118	△ 25	—
増 減 率	1.1%	39.3%	59.3%	△17.9%	—
参 考 : 前 期 実 績	9,630	291	249	179	23.26

③修正理由

[個別]

売上高は、「シードワンデーピュアうるおいプラス」の大幅な伸長や、コンベンショナルレンズの「クララスーパー・オーE X」と「クララソフトシリーズ」の取扱い開始により、売上構成の約8割を占めるコンタクトレンズ全体で104%程度の進捗となりました。ケア用品が販売競争激化による影響で計画に対して大幅な未達となったために、売上高全体では、見込みを若干上回る進捗となりました。

一方、「シードワンデーピュアうるおいプラス」の出荷増によるスケールメリットと、製造工程の合理化による原価低減が期を通じて奏功し、「ファインシリーズ」の円高に伴う仕入原価低減等もありまして、粗利益は約130百万円の増加となりました。これらにより、営業利益は98百万円（39.3%増）の増加となる見込みです。また、為替差益の発生等により、経常利益は118百万円（59.3%増）の増加となる見込みであり、予想数値を修正するものであります。

当期純利益につきましては、3月22日付で発表いたしました、過去の製品回収に伴う裁判上の和解成立による特別利益212百万円（訴訟に係る弁護士費用等控除後）の計上等がありましたものの、連結子会社の財政状態を鑑み、貸倒引当金96百万円の繰入を実施したことや、税額の増加等により25百万円（17.9%減）ほど予想数値を下回る見込みであります。

[連結]

連結につきましては、眼鏡の小売市場における消費の冷え込みと均一価格販売の浸透等により、販売価格の下落を余儀なくされました。この結果、個別において約130百万円増加した粗利益の見込み額は、小売販売を営む子会社各社において、予想数値対比未達となったため、グループ全体では30百万円の増加に止まりました。これにより、個別の伸長効果に伴い営業利益、経常利益は予想数値を上回るものの、営業利益は79百万円の増加（30.5%増）、経常利益は96百万円の増加（48.4%増）と個別の増加幅を下回る増加となりました。当期純利益につきましては、47百万円（33.8%増）の増加となる見込みであります。これらにより、それぞれ予想数値を修正するものであります。

2. 配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	年 間
前 回 予 想 (平成23年5月16日発表)	0 円 00 銭	5 円 00 銭	5 円 00 銭
今 回 修 正	0 円 00 銭	10 円 00 銭	10 円 00 銭
当 期 実 績	0 円 00 銭	—	—
参 考：前 期 実 績	0 円 00 銭	5 円 00 銭	5 円 00 銭

[修正理由]

平成24年3月期につきましては、子会社の損益改善の課題は残すものの、単体（個別）における主力事業のコンタクトレンズ製造販売においては、売上の持続的な成長と安定した収益性の確立が進みつつあります。

このような状況や今後の業績等を総合的に勘案した結果、当期末の配当予想を、従来水準に引き上げることとし、1株につき10円と修正させていただきます。

当社は、安定的な経営基盤の確保に努めるとともに、株主の皆様適切な配当水準による配当継続を実施することを重要課題とし、経営体質強化と事業拡大のための内部留保確保等を勘案した上で、株主への利益還元を継続していくことを基本方針とし、今後の配当運営に当たる所存です。

【業績等の予想に関する注意事項】

当該資料に掲載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。

以 上